

これまでの総合教育会議の成果報告

小中学校校舎エアコン設置事業

(平成29年度 第1回、第2回会議)

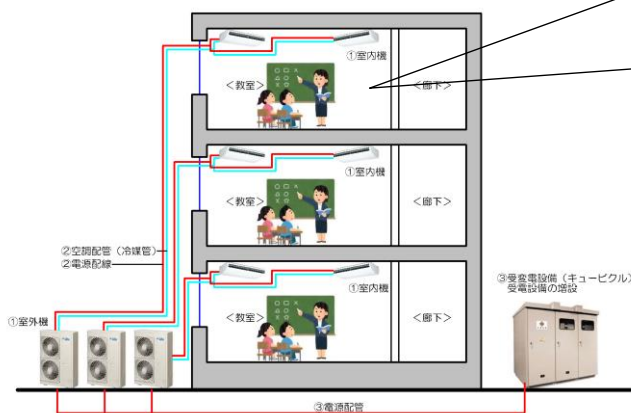
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
30年度予算額 (※補正含む)	3,973,014	634,106	2,792,100		546,808
前年度予算額	0				0

事業目的	近年の夏場の気温上昇から児童・生徒の安全と健康を守り、また学習環境を改善するため、小中学校の普通教室（特別支援学級を含む）にエアコンを設置する。
------	--

実施状況	<p>1 エアコン設置を決定 小中学校のエアコン設置については、平成28年度から夏場の教室内温度調査を実施するなど、環境改善に向け検討を進めてきたが、今夏の猛暑により児童・生徒への快適な学習環境の確保が急務となった。そのため整備手法の検討や事業費の圧縮を行い、エアコン設置を決定した。整備期間については3年間を予定している。</p> <p>2 エアコン設置のスケジュール</p> <p>○実施設計 小学校：平成30年度9月補正に計上し実施 中学校：平成31年度当初予算に計上予定</p> <p>○設置工事 小学校：平成30年11月補正に計上し、平成31年度末までに設置予定 ※国の補正予算（ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金）を活用 中学校：2020年度から設置予定</p>
------	---

小中学校エアコン設置 イメージ図



教室内イメージ(例)

事業効果	<p>○エアコンが設置されることで快適な学習環境が確保された普通教室で集中して授業が受けられる。</p> <p>○夏場の気温上昇から児童・生徒の安全と健康を守り、快適に学校生活を送ることができる。</p>
------	--